

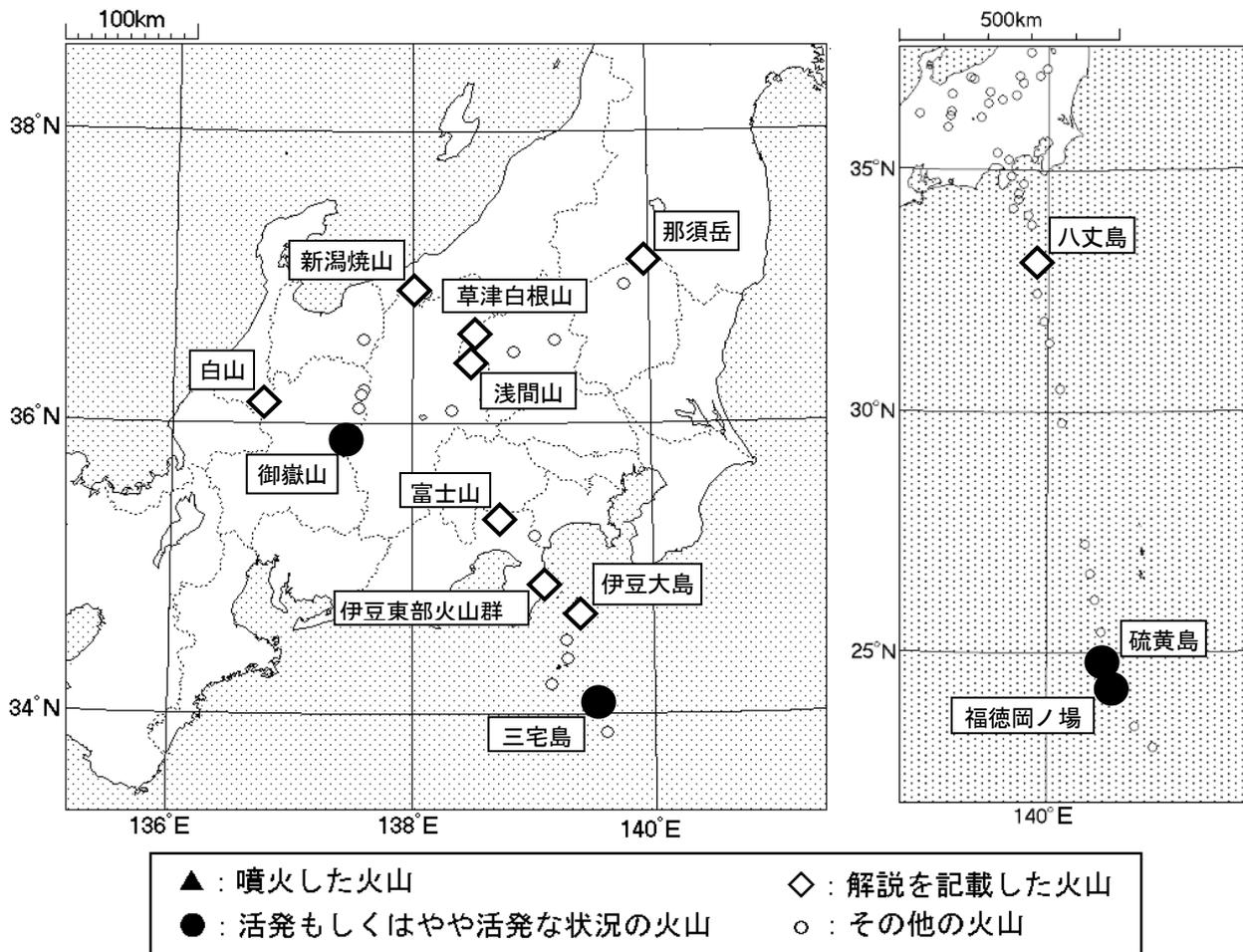
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動解説資料（平成 19 年 4 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

平成 19 年 4 月の活動概況

御嶽山、三宅島、硫黄島及び福徳岡ノ場では、火山活動のやや活発な状況が続いています。

関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の活火山



この解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 19 年 5 月分）は平成 19 年 6 月 7 日に公表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土交通省利根川水系砂防事務所、国土交通省金沢河川国道事務所、第三管区海上保安本部、海上自衛隊、陸上自衛隊、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人産業技術総合研究所、東京都、長野県、岐阜県、新潟県及び神奈川県温泉地学研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政区・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。

各火山の活動概況

◇ 那須岳 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

◇ 草津白根山 [静穏な状況（レベル1）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

◇ 浅間山 [静穏な状況（レベル1）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

◇ 新潟焼山 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

● 御嶽山 [やや活発な状況]

火山活動はやや活発な状況が続いていると考えられますので、山頂付近では注意が必要です。

◇ 白山 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

◇ 富士山 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

◇ 伊豆東部火山群 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

◇ 伊豆大島 [静穏な状況（レベル1）]

深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な島全体の膨脹傾向が3月末から再び見られていますが、火山活動には特段の変化はなく、静穏に経過しています。

● 三宅島 [やや活発な状況]

噴煙活動は活発で、多量の火山ガス放出が続いています。特に風下にあたる地区では火山ガスに対する警戒が必要です。また、雨による泥流にも注意が必要です。

◇ 八丈島 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

● 硫黄島 [やや活発な状況]

国土地理院及び防災科学技術研究所の観測によると、昨年8月頃始まった島北部の元山地域もとやま付近での大きな隆起の地殻変動は鈍化しながらも継続しています。火山活動はやや活発な状況が続いていますので、従来から小規模な水蒸気爆発が見られていた領域では、今後も注意が必要です。

● 福徳岡ノ場 [やや活発な状況]

第三管区海上保安本部及び海上自衛隊が行った観測によると、付近の海面に火山活動によると見られる変色水がたびたび確認されました。火山活動はやや活発な状況が続いています。

注) 資料中にあるレベルとは、火山活動度レベルを示しています。現在、東京管内では3つの火山に導入しています。

火山情報の発表状況

火山名	火山情報名	発表日時	概要
御嶽山	火山観測情報第 17 号	4 月 6 日 14 時 00 分	3 月 30 日から 4 月 6 日 15 時までの活動状況。火山活動はやや活発な状況。
	火山観測情報第 18 号	4 月 13 日 16 時 00 分	6 日から 13 日 15 時までの活動状況。GPS による地殻変動観測で、昨年 12 月以降見られているわずかな伸びの変化は収まりつつあるように見える。火山活動はやや活発な状況。
	火山観測情報第 19 号	4 月 20 日 16 時 00 分	13 日から 20 日 15 時までの活動状況。火山活動はやや活発な状況。
	火山観測情報第 20 号	4 月 27 日 16 時 00 分	20 日から 27 日 15 時までの活動状況。火山活動はやや活発な状況。
三宅島	火山観測情報第 14 号 ～ 火山観測情報第 17 号	毎週金曜日 16 時 30 分頃 定期的に発表	最近の火山活動評価、火山活動の状況（噴煙・火山ガス・地震）。